

(その3)

宅地の造成等説明書

現況	山林	土地の所有の別	① 自己所有地 2 借地(3に該当するものを除く。) 3 国有地又は公有地		
土地の利用目的	宅地(戸建て住宅)の造成				
施行方法	宅地造成等の面積	800平方メートル (うち森林である土地の面積 500平方メートル)			
	のり面	最高	3.5	メートル	
	木竹の伐採の有無	① 有 ・ 無			
	附帯工作物	擁壁、フェンス			
	緑地の面積	310 平方メートル			
	緑地率	38.75 % (緑地の面積/宅地の造成等の面積×100)			
	植栽の内訳	高木	中低木	その他	
		31 本	62 本	本	
修景措置	のり面には、種子吹付けや中低木の植栽を行う。				
工事の施行責任者の住所及び氏名	〇〇県〇〇市〇〇町〇〇-〇〇 株式会社〇〇 京都 太郎 (電話 〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇)				
その他					

注 1 附帯工作物の設置又は木竹の伐採を行う場合は、それぞれ(その2)又は(その4)による説明書を添付してください。

2 「土地の所有の別」の欄には、該当するものに○印を付してください。この場合において、1に該当するときは当該土地に係る登記事項証明書及び公図等の写しを、2又は3に該当するときは当該土地の使用に係る承諾書、許可書その他の当該土地を使用する権原を証する書類をそれぞれ添付してください。